

# 松友

## 新校長ご挨拶



名誉会長(校長) 鵜飼 敦之

令和4年4月1日付けで、二松学舎大学附属高等学校に就任いたしました鵜飼敦之(うかいあつゆき)と申します。

本年3月まで東京都に35年間勤務しており、日本史の教員として19年間、教壇に立ち、部活動ではバレーボール部の顧問として生徒指導にあたってきました。その後、東京都教育委員会において15年間、教育行政に携わり、都立高校改革や学校支援、教員の研修を企画・運営する業務等を担当し、昨年度は、校長職として学校経営に取り組んでまいりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。学校を取り巻く環境は大きく変化し、国際化・情報化などがますます進展する中、真の国際人として社会貢献を果たす人材の育成が求められています。二松学舎では

三島中洲先生の建学の理念に基づき、我が国の伝統文化や歴史を尊重し、『論語』指導による人格形成を促し、自分で考え、判断し、行動する態度を養う教育を進めています。私自身もこの視点を大切にしてまいりました。この度、伝統ある二松学舎の一員として教育に関われることに誇りと責任を感じ、微力ながら、これまでの経験を生かし、附属高校の発展と生徒の成長のために精一杯尽力する所存です。

学校教育は、様々な方々のご支援とご協力の下で進めることが重要であり、中でも同窓会との連携は不可欠です。松友会の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

## 新会長新任ご挨拶



会長 大林 一夫(35期)

この度、二松学舎大学附属

高等学校・同窓会(松友会)会長に就任いたしました大林でございませう。日頃より松友会の活動並びに運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。私大林は副会長の頃から七五三様より幾度となく、打診頂きお受けさせて頂いていただきました。そして、偉大なる前任の七五三会長(28期)よりバトンを受けとり、大きな責任を感じております。少しだけ私自身の自己紹介をさせて頂きたく思います。

私自身も在校中に生徒会役員、親となり2人の娘も二松学舎入学卒業、そしてその際も父母の会長を3年にわたりお受けした経緯からのご指名と感しております。会長という責任ある命をうけ役員会を中心に他との連携協力、一致団結し母校の発展、後輩となる在校生が、充実した学校生活を送れるように取り組んでまいります。近年はコロナウイルス感染拡大防止により、多くの学校行事変更等大変な時代でありました。明るい話題としましては、我々卒業生として誇れる新一万円札の新しい顔として「渋沢栄一」が発表されました。渋沢栄一は二松学舎舎長を務められ、本学の創立者・三島中州とも関係が深いとの事です。

伝統ある二松学舎の更なる発展の為、学校法人二松学舎・松友会(大学)・松友会(附属高等学校)・松柏会(附属中学校・高等学校)の同窓と協力的体制も不可欠と考えております。松友会員の皆様のご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 期別幹事会

日時 2022年6月11日(土) 14:00  
場所 附属高等学校  
※総会議案を審議致しますので、各期の期別幹事はご出席下さい。

## 定時総会

日時 2022年6月11日(土) 15:00  
場所 附属高等学校  
※終了後の懇親会はコロナウイルス感染防止の観点から中止となります。

## ありがとうございました



元名誉会長(校長) 本城 学

二松学舎大学附属高等学校にて、6年間お世話になりました。この間、松友会、生徒、保護者、先生方等たくさんの方々を支えられ励まされ、責任を全うすることができました。本当にありがとうございました。二松での最大の思い出は、素直な生徒たちと一緒に過ごした日々そのものです。毎日の明るい挨拶・笑顔、学習もクラブ活動も学

校行事も一生懸命取り組む爽やかな姿。そして、野球部が夏春4回の度にスタンドで生徒たちと歌った校歌、学生歌。また、新型コロナウイルスに翻弄されながらも、逞しくしなやかに乗り切ってくれたこの2年間。これらは、この6年間の生徒に限らず、二松学舎の素晴らしい伝統の校風なのだ敬意を表したいと思っております。その生徒たちの輝く様子を伝えたい一心で始めたHPの校長ブログ「学舎の窓」。多くの松友会員の皆さんに見ていただき、野球応援での球場を始め、様々なところで「校長先生、見てるよ」と声をかけていただき、大変うれしく励ましていただきました。それらすべてに、心から感謝です。附属高校のますますの発展と、松友会の皆様のさらなる活躍を心よりお祈り申し上げます。お世話になりました。ありがとうございました。

# 期別幹事会・総会報告

期別幹事会および総会は、新型コロナウイルス禍により、ZOOMアプリを使用したオンライン形式で開催いたしました。提案通り、令和2年度の事業および決算、役員人事、令和3年度の事業計画案および予算案は承認されま

した。ありがとうございます。この結果、新会長に大林一夫さん(35期)が選出されるとともに、学校法人二松学舎の評議員にも選任されました。また、会則も変更し、以前からご案内しておりますように、永久会費制に移行するこ

ととなりました。永久会費制への移行に伴い、新刊『松友』は作成いたしますが、今号から卒業生に郵送せず、HP上にアップする形式になります。総会の開催日時の連絡も、同様の対応をいたします。卒業生の皆様におかれましても、何卒、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2020年度 松友会収支決算報告 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差 額	摘 要
前年度繰越金	3,116,001	3,116,001	0	
2020年度卒業生入会金	1,302,000	1,299,000	3,000	3,000円×433人
2020年度卒業生年会費	4,340,000	4,330,000	10,000	10,000円×433人
卒業生年会費	600,000	454,093	145,907	
受取利息	14	10	4	
その他	0	0	0	
合 計	9,358,015	9,199,104	158,911	

科目	予算額	決算額	差 額	摘 要
学園祭支援金	100,000	100,000	0	二松学舎祭支援
生徒会支援金	400,000	0	400,000	部活動支援
修学援助金	0	0	0	積立中止も、対象者が発生した場合、援助金の口座から支出
教育活動支援金	500,000	0	500,000	大学・附属高校・柏中高の周年事業費として別口座に積立て
卒業記念品費	500,000	453,200	46,800	新卒業生への記念品代
同期会通信費	100,000	0	100,000	同期会開催への補助
『松友』作成費	400,000	312,400	87,600	『松友』作成
事務費	200,000	132,904	67,096	総会案内など関連印刷物を含む
郵送費	100,000	17,780	82,220	ホームカミングデー案内状含む
振込手数料	10,000	3,740	6,260	
交際費	100,000	50,000	50,000	慶弔費を含む
旅費・交通費	100,000	26,620	73,380	
松友会基金	1,000,000	184,526	815,474	総会後の懇親会補助・ホームカミングデー補助・HP運営経費
業者委託費	1,600,000	1,535,944	64,056	(株)同窓会事務局(『松友』郵送費を含む)
予備費	1,000,000	55,373	944,627	部活動の全国大会出場等に対応(ダンス部)
次年度繰越金	3,248,015	6,326,617	-3,078,602	
合 計	9,358,015	9,199,104	158,911	

<2020年度末残高(次年度繰越金内訳)> (郵便振替) 0円+(普通預金円) 6,147,051円+(手許現金) 179,566円=6,326,617円

## 退職教員より

(英語科) 菊池 彰先生



今日まで三年間大変お世話になりました。ありがとうございます。二十二歳で着任した千葉の県立高校で、「こんな教員になりたい」という憧れの先輩に出会い、その先輩にまわりつきました。「菊池、いいか、おまえが勉強して、成長して、担任としても、授業でも、部活動でも、いい教員になるしかないんだよ。だってな、生徒は教員を選べないんだから。」と言われ、志を熱くしたことを思い出します。お酒の席に誘われた時も、常にペンとメモ帳をもって、言われたことを片っ端から書きなぐったのを覚えています。「おまえ、それ、やめてくれないかな。酒の味がしないよ。勘弁してくれ。でも、おまえの熱意だけは認めるよ。」と笑いながら叱られたことも。それから四十年間、千葉の県立高校で務めて、二松学舎高校に参りました。校長先生、先生方、事務職員の皆様、講師の方々、生徒皆さん、保護者の皆様に支えられながら、なんとかこの

年度末を迎えることができました。この三年間は、思い通りにできたこと三割、後悔七割の教員人生でした。「教えることは学ぶこと」を胸に一生懸命に取り組んできたつもりでしたが、生徒のためになることは、何一つできていなかったのではないかと大変悔やんでおります。とりわけ、二年生にはご迷惑をおかけしました。同組の生徒には、特に、「生徒は教員を選べない」と思わせてしまったと反省しています。その分は、私が至らなかつた分は、自立心をもって、自分自身で補っていかせてください。これからは「自立」が大事になると思います。二松学舎の生徒はまじめな頑張り屋さんが多いのでその特性をぜひ活かしてください。武器にしてください。新三年生諸君、「人生に自動ドアはない」のです。自らが、自らの力で、その「扉」まで歩を進め、自らの力でその「扉」を開けてください。みんなの姿を、頑張りを見届けたいと思います。是非でも頑張ってください。自分のために。

三年間、本当にお世話になりました。ありがとうございます。



2021年度の  
教育実習生を紹介しします

氏名	大学	学部	学科	担当教科	出身高校
大森 仁子	二松学舎大学	文学部	国 文	国 語	二松学舎大学附属
安田 早希	清泉女子大学	文学部	日本文	国 語	二松学舎大学附属
井上 栞里	清泉女子大学	文学部	文化史	地歴公民	二松学舎大学附属
是永 拳吾	二松学舎大学	国際政治経済	国際政治経済	公 民	二松学舎大学附属
松江 京	桜美林大学	健康福祉	健康科学	保健体育	二松学舎大学附属
岩崎穂乃果	順天堂大学	スポーツ健康科	スポーツ科	保健体育	二松学舎大学附属
吉田 彩佳	東洋大学	ライフデザイン	健康スポーツ	保健養護	二松学舎大学附属
外側 紗里	二松学舎大学	文学部	中国文(書道専攻)	芸術(書道)	二松学舎大学附属
井原 颯太	平成国際大学	スポーツ健康	スポーツ健康	保健体育	二松学舎大学附属



# 2021・二松学舎祭開催

元3年C組 藤田すみれ (生徒会長)

今年度の二松学舎祭は例年とは異なり縮小という形式ではありましたが、無事開催することができました。各クラス、各学年、各部活の生徒たちが知恵を出し合いより良いものへとなるよう本番に向け準備をしました。

当日は新型コロナウイルス感染症予防の観点から全校生徒が密集することを避けるため、学年ごとに時間を分けて登校し、限られた時間の中で二松祭に参加することになりました。様々な展示作品や映像作品などを見学したことを通して生徒たちがとても楽しそうにしているのが印象的でした。

例年通りの二松学舎祭では見られないような光景を見ることができ、新たな発見や改めて開催できることの感謝に気が付くことができました。

最後に今年度の二松学舎祭にあたりお力添えを頂きました松友会の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



野球部報告



野球部マネージャー 渡邉 智晶

この度は第九十四回選抜高校野球大会の出場の際に際して応援ありがとうございました。7年ぶり6回目の出場となる今回、初戦敗退という残念な結果で終わってしまいました。しかし、限られた人しか行くこ

ダンス部報告

元3年E組25番 根津 祐海

二〇二一年九月二十五日に北九州ソレイユホールで行われた「第十一回全日本高等学校チームダンス選手権」小編成部門にButterfly office、大編成部門にチーム二松が出場しました。そして、チーム二松は「大編成部門五位」を頂くことができました。

九月二十四日に羽田空港を飛び立ち、現地でスタジオを借りて二十五日の大会本番に向けて最終調整を行いました。そして迎えた二十五日では直前まで踊り込み両

とのできない甲子園という舞台で試合ができたことは、とても良い経験となりました。また、自分達の課題を見つめ直す機会にもなりました。何事も他人任せにするのではなく一人一人が責任感を持ち、全員が一つの目標に向かって真剣に取り組んでいきたいと思えます。

この環境が当たり前ではない事、支えて下さる方々がいる事、そして多くの応援してくださっている方々がいる事を忘れずに日々練習に励んでいきます。

今大会の敗退から得た事を力に変えて、甲子園に戻ってきます。そして、必ずこのチームで日本一になり、監督さんや二松学舎の皆さんに恩返しができるよう頑張ります。その際はまた応援よろしくお願いします。

チームとも最高のパフォーマンスをすることができました。

昨年度のチーム結成からほぼ一年後に当たるこの大会で日本一と予選突破し両部門共に全国大会に出場した学校しかとることのできない文部科学大臣賞を目指し練習をしてきました。数々の大会の結果だけでなく、チームを運営していく上での壁に何回もぶつかり決して順風満帆な一年間ではありませんでした。しかし、それまでの努力し練習してきた成果全て出し切り、まさに集大成といえる今までの一番の演技をすることができました。残念ながら目標達成とは



感謝のことば

はじめに、昨年末の東京大会ならびに第103回全国高等学校野球選手権大会にて沢山のご支援、

なりませんでした。今年も日本一、文部科学大臣賞共にとれるように日々頑張っていきたいと思えます。

ダンス部を応援していただいた学校の先生方、保護者の皆様、先輩方本当にありがとうございます。

日本高校ダンス部選手権冬の公武大会に出場し、Butterflyofficeは優勝することが出来ました。そして二松ダンス部としても連覇へ駆けました。応援し、支えてくださった方々本当にありがとうございます。沢山の応援が力になり

ご声援を頂き感謝申し上げます。新型コロナウイルスが流行している中、大会が無事に開催できたのは、日々感染予防を徹底して下さった全ての方々のおかげです。

新チームが始まったとき、監督さんが有成功労賞の表彰で夏甲子園に行くことが決まっていたが、「監督さんを絶対に一人で行かせない。」という気持ちで全員の心になりました。コロナウイルスの影響で甲子園大会が中止となってしまった、先輩方の思いも込めて戦い抜いた東京大会は全員の思いが一つになり、また観戦に協力して下さった先生方、保護者の皆様、そして応援三部をはじめとする応援してくれた生徒全員のおかげで優勝することができました。

東京130チームの思いを背負い、代表として出場した甲子

ました。来年は八連覇へ繋げていけるよ

園大会では、バスト16の壁を越えることはできませんでしたが、自分達の人生にとって大きな財産となる経験ができました。

最後になりますが、日頃から二松学舎野球部を応援して下さい。夏に続き春の選抜出場を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

マネージャー 成田 歩未

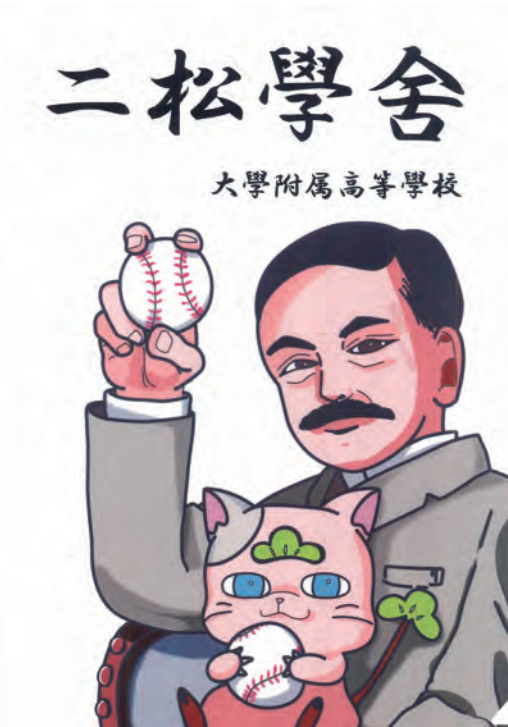
うに、改めて日々の活動に力を入れていきたいと思えます。



松友会主催

# 「二松クリアファイル」 デザインコンテスト

今年度も生徒たちからも評判の良いクリアファイルのデザインを在校生から募集しました。  
多くの応募作品の中から、厳正な審査を経て、下記のデザインを選考しました。  
このクリアファイルは、在校生に配布すると共に期別幹事会、総会等で配布する予定です。



大川恵実里

1年G組 (現2年F組)

参加しようと思ったきっかけは担任の先生から「ぜひとも応募してください」という言葉をもらい、描いてみたいと思いました。

二松学舎といえば、というのが伝わるクリアファイルにしたかったので、二松学舎に関係している夏目漱石、マスコットキャラクターのねこ松、大活躍した野球部の3つを取り入れました。

校内放送で呼ばれた時は驚いたけど、一年生のうちに功績を残せて嬉しかったです。



大久保 文乃

元3年D組

この度、クリアファイルコンテストにて最優秀賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。毎年このコンテストに参加し、創意工夫をしながら絵を描けたのはとても良い経験になりました。ありがとうございました。

# 恩師から卒業生へメッセージ

多くの卒業生から「あの先生はお元気ですか？」などのご意見をいただいております。今回は、令和3年度に3学年を担当しておられました先生方に、卒業生へメッセージを頂きました。

## A組 末木 孝之(国語科)

みなさんお元気でしょうか。早いもので卒業してからもう二ヶ月となりました。卒業後の新しい生活に慣れましたか。新しい環境に早く慣れ、様々なことに挑戦して下さい。またお会いできる日を楽しみにしています。

## B組 千葉 儀胤(地歴公民科)

第72期卒業生の皆さん、お元気ですか？早いもので、卒業してから1カ月以上が経過し、皆さんも

それぞれの立場で4月を迎えていることと思います。よく、「3月は分かれの季節。4月は出会いの季節。」といえます。皆さんにも、この4月、多くの出会いがあったと思います。茶道の世界で「二期一会」という言葉があります。現在では「人との出会いを大切に」という意味合いで使われることも多いようです。多くの人々との出会いを大切に、豊かな人生を送って下さい。

## C組 玉置 弘道(英語科)

皆さん、如何お過ごしですか。新しい環境には馴染んで来たでしょうか。



皆さん、如何お過ごしですか。新しい環境には馴染んで来たでしょうか。人間の順応性は本能だそうです。順応は安らぎを得て周囲からの非難を危機と察するために求める行いだとか・・・人は集団の中で生きます。集団の中の順応は良し悪しです。その順

応が正しいのか、立ち止まれる人にお互いになっていきましょう。

## D組 間 慎介(数学科)

おはようございます。元気でですか。新年度が始まりました。高校卒業後のみなさんはいかがお過ごしでしょうか。落ち込んだりもしたけれど、わたしは元気でです。○連絡です

## E組 松澤 龍(国語科)

72期生の皆さんお元気ですか。新しい生活にも慣れてきたでしょうか。これから様々なことにチャレンジすると思いますが、一番大切なのは健康です。早起き良食を、仲間を大切に豊かな人生を歩んでください。

## F組 古館 美穂(英語科)

卒業生の皆さん、お久しぶりです。お元気ですか。期待と不安でいっぱい4月ですが、笑顔で新生活をスタートさせられていれば幸いです。春は出会いの季節。たくさんの仲間と出会い、自分の世界を広げていきましょう。さまざまな知識と経験を得て、大きな夢を抱いた皆さんと再会できる日を楽しみにしています。

## 退任のご挨拶



### 前会長 七五三 和男(28期)

同窓会(松友会) 会長として、一〇年間務めさせて頂いていただきました。無事に退任の日を迎えることができたのも、役員の方々と会員の皆様から多大なるご支援・ご協力があったこそと、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

在任中は、同窓会の親睦を図ること、並びに母校の発展に寄与するため、可能な限り「陰ながら物の協力」と微力ながら取り組んでまいりました。歴史と伝統ある母校を、今年度からは、大林一夫新会長をリーダーとする新体制で同窓会の運営がなされていきますが、これまでも増して皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

終わりに、同窓会の皆様の益々のご発展とご活躍、そして母校二松学舎大学附属高等学校の発展をお祈り申し上げます。はなはだ簡単ではありますが退任のご挨拶とさせていただきます。

## 編集後記

コロナウイルス対策の緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が解除され、コロナ禍前とはちょっと違う生活が始まった。

制限のないゴールデンウィークでは、多くの方が旅行・帰省・観光を楽しみ、これまでの外出制限解禁を喜んでいただいている。そんな中、私は生まれて初めて顔面神経麻痺というものに冒された。

ある朝ベットボトルの水が飲めなくなり、通院したところ免疫力低下に伴い体内ウイルスが顔面神経を圧迫してしまうのが一つの原因とも言われている。

この顔面神経麻痺になって、私と同じように多くの方が悩んでいる事を知るだけでなく、生活する上で笑顔、飲食、シャワーなどで顔面神経がどれだけ大事な役割をもっているかを身に持って感じる事ができた。

これを見て不安になる方もいるかもしれないが、重要なのは栄養バランス、睡眠など「免疫力を高める」ことが重要だ。

これから季節も暖かくなり、外出の機会なども増えると思うが、健康第一に楽しく日々を過ごしていきたい。(紺)